

「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」
実社会対応プログラム最終評価結果表

課題(研究領域)	規制改革の評価分析
研究テーマ名	雇用確保に向けられた労働法及び倒産法における規制改革の現状と課題
研究代表者	池田 悠
所属機関・部局・職	北海道大学・大学院法学研究科・准教授
研究成果の総合評点：	B
研究成果に係る所見	<p>倒産時の労働関係について、「倒産労働法研究会」を組織して定期的を開催することなどを通じて、事例研究と実態把握に努めたという成果があり、評価できる。</p> <p>政策や社会の要請に応える課題解決のための具体的な提案という点において、今後の規制改革に向けた試論や示唆の提供といった成果を出すに至っていない。</p>

※ 「研究成果の総合評点」に対する標語は下記の通り。

- S. 事業の目的に照らして、期待以上の成果があった
- A. 事業の目的に照らして、十分な成果があった
- B. 事業の目的に照らして、相応の成果があったとは言い難い
- C. 成果がなかった